

観客数:1350	開始時刻:12:00	終了時刻:14:15	試合時間:2:15	主審:山本 晋五	副審:千代延 靖夫
----------	------------	------------	-----------	----------	-----------

ジェイテクトSTINGS



監督 : 高橋 慎治
 コーチ : 若山 智昭
 通算 : 9勝6敗
 ポイント : 27

3	25	第1セット [0:23]	14	2
	21	第2セット [0:27]	25	
	25	第3セット [0:23]	14	
	24	第4セット [0:28]	26	
	15	第5セット [0:22]	13	

ポイント () 内はセット時間
 2 () 内は交代選手 1

FC東京



監督 : ロディ アレックスandro
 コーチ : 坂本 将康
 通算 : 3勝12敗
 ポイント : 10

<監督コメント>

本日もたくさんの応援ありがとうございました。
 勝利する事はできましたが、課題の残る試合でした。出てきた課題を克服していき、試合を重ねるごとに成長していけるよう、臨んで参ります。
 引き続き、今後とも応援のほど、よろしくお願いたします。

<監督コメント>

本日はご来場いただき、ありがとうございます。
 できる限りのことはしました。良い試合ではなかったですし、問題点も多かったですが、でも、このような試合を戦えるようになることは大切です。
 第5セット、チャンスはあったと思いますが、1点がとても重たかったです。

25	郡	西田	第1セット	小森 (佐藤)	小田嶋	14
	福山 (松原)	金丸		手塚 (野瀬)	デロッコ	
	久保山 (泰)	プラトエフ		栗山 (玉宅)	山田(要)	

リベロ: 興梠 リベロ: 橘

21	福山 (松原)	郡 (浅野)	第2セット	小森	山田(要)	25
	久保山 (廣瀬)	西田		小田嶋	栗山 (玉宅)	
	プラトエフ	金丸		デロッコ	手塚	

リベロ: 興梠 リベロ: 橘

25	郡	西田	第3セット	小森 (野瀬)	山田(要)	14
	福山 (泰)	金丸		小田嶋	栗山 (玉宅)	
	久保山	プラトエフ (浅野)		デロッコ	手塚	

リベロ: 興梠 リベロ: 橘

24	福山	郡	第4セット	井上 (玉宅)	デロッコ	26
	久保山 (廣瀬)	西田		長友	山田(要)	
	プラトエフ (浅野)	金丸		佐藤 (手塚)	栗山 (小田嶋)	

リベロ: 興梠 リベロ: 橘

15	郡	西田	第5セット	井上 (玉宅)	デロッコ	13
	福山	金丸		長友 (野瀬)	山田(要)	
	久保山	プラトエフ (浅野)		手塚	栗山 (小田嶋)	

リベロ: 興梠 リベロ: 橘

<要約レポート>

第1セット、序盤からジェイテクトSTINGSは西田、郡が連続でスパイクを決めて流れを掴んだ。さらに、プラトエフ、西田のスパイク、西田のサービスエースで一気にFC東京を突き放し、セットを先取した。
 第2セット、競り合った展開からFC東京がデロッコ、手塚、小森の攻撃で、じりじりとリードを広げた。ジェイテクトはリリーフサーバーで松原を投入し流れを変えることができたが、FC東京がデロッコ、手塚の攻撃で粘り、セットを奪い返した。
 第3セット、ジェイテクトがプラトエフのサーブから郡、西田のスパイクとブロックなどで、7-0として一気に主導権を握った。その後も、ジェイテクトが久保山のブロック、プラトエフのサービスエースでさらに突き放し、セットを奪った。
 第4セット、ジェイテクトが郡、西田のスパイクを中心にリードしたが、FC東京もデロッコやこのセットから出場した長友のスパイクで16-16に追いついた。その後ジェイテクトがプラトエフのサービスエースやスパイクで24-22とマッチポイントを握ったが、ここからFC東京は手塚のバックアタック、デロッコの攻撃でデュースに持ち込むと、長友の攻撃、デロッコのブロックで4連続得点をあげて、勝負を最終セットに持ち込んだ。
 迎えた第5セット、ジェイテクトが西田のスパイクでリードすると、FC東京も長友のスパイクで7-7に追いついた。ジェイテクトは福山がアタック、ブロックを連続で決めて流れを取り戻すと、最後は西田がバックアタックを決めて、勝利を掴み取った。

作成者： 赤瀬 彩子